

# 春の農作業安全運動について（放送原稿例）

その 1 （888字）

～【春の農作業安全運動】農家の皆さんへ トラクター事故に気をつけて！～

田起こしや田植え等、これから春の農繁期を迎え、農家の皆さんは大変お忙しい毎日のことと思います。

島根県では、農作業事故が多く発生するこの春作業の時期に、農作業安全への意識を高め、事故防止に役立つ事項を確認していただく「春の農作業安全運動」を3月～5月までの3ヶ月間、展開しています。

島根県内では、毎年痛ましい農作業中の死亡事故が発生しており、これらの事故の半数以上は農業機械の作業中に発生しています。

これから、農業機械を操作する機会が増えてきます。機械別の農作業死亡事故の状況を見ると、乗用型トラクターでの事故が最も多く発生しています。

農作業前に乗用型トラクターの安全対策ポイントを確認しておきましょう！

## ①安全キャブ・フレームのあるトラクターを使用しましょう！

トラクターの転落・転倒による死亡事故の多くは、安全キャブ・フレームの無いトラクターで発生しています。事例調査によると、安全キャブ・フレームは、転落・転倒時の死亡事故を1/8に抑えるなどの高い効果が認められています。

## ②シートベルト着用を徹底しましょう！

安全キャブ・フレームのあるトラクターでもシートベルトを着用しなければ、身体が固定されないため、転倒した際に身体を守ることができません。

面倒でも乗車中はシートベルトを着用するようにしましょう。

## ③作業場所を確認し、危険な箇所にくばりましょう。

転落・転倒の場所は、ほ場から出入りする際の傾斜や法面のほか、道路やほ場の端から法面に転落・転倒するケースが多くみられます。

作業機を傾斜に対して直角に向けてほ場を入退出するように注意するとともに、草刈りにより見通しをよくするなど作業前に作業する場所を十分確認し、危険が潜む箇所を少なくしておきましょう。

## ④正しい機械操作を行いましょう。

道路やあぜ道などで発生する事故の原因として多いものの一つに、片ブレーキがあります。

道路走行時には必ず左右のブレーキペダルの連結を確認しましょう。

皆さんが、毎日無事に農作業から帰ってこられることをご家族の方も祈っておられます。家族の笑顔のために、一人一人が高い安全意識を持って作業を行いましょう。

**その 2** (627字)

～【春の農作業安全運動】 農家の皆さんへ 農作業の安全をチェック！ ～

島根県では、3月から5月までの3ヶ月間、農作業安全への意識を高め、事故防止に役立つ事項を確認していただく「春の農作業安全運動月間」を展開しています。

農作業前に今一度、安全チェックをしてみましょう！

**□今日の作業は余裕のある計画ですか？**

- 天候や作業者の体調を考えて、無理のない作業をしましょう。
- 疲労が溜らないよう定期的に休憩をとりましょう。

**□農作業に適した服装ですか？**

- 機械に頭髮や衣類等が巻き込まれないよう、各作業に適した作業帽・服装を着用しましょう。
- 事故防止に必要な保護具を着用しましょう。

**□機械・器具の点検は十分ですか？**

- 作業を行う前に、必ず安全装備や防護カバーの点検を行いましょう。
- 機械・安全装備に異常がある場合には、調整又は点検等を受けましょう。

**□周辺への配慮は十分ですか？**

- 作業時には他の作業や周辺にいる人に気をつけましょう。
- 特に子どもが周辺にいる場合には、稼働中の機械に近づかないよう注意しておきましょう。

**□農作業事故への備えは大丈夫ですか？**

- 万一の事故に備え、緊急時の連絡先等を確認し、手帳等へメモしておきましょう。
- 事故が起きたときに応急手当ができるように、常に救急箱の置き場所を確認しておきましょう。

**□労災保険等へ加入していますか？**

- 事故が発生した場合に備え、労災保険に加入し、必要に応じて障害共済等の各種任意保険にも加入しておきましょう。

農作業にあたる家族の大切な命を守るため、日頃から家族みんなで事故防止に取り組みましょう。

**その 3** (348字)

～【春の農作業安全運動】 “ゆとり”のある作業をしましょう・・・ ～

田起こしや田植え等、これから春の農繁期を迎え、農家の皆さんは大変お忙しい毎日のことと思います。

ところで、やらないといけない作業が多いと、つい「もうひとふんばり！」と思い、無理な作業が続けがちです。

しかし、この様な時こそ、農作業事故に一番注意をしなければなりません。

農作業を安全に行うために、次の点に気をつけてみませんか？

- その日の天気や体調を考えて、無理のない作業をしましょう。
- 余裕をもった作業計画をたてましょう。
- 1日の作業時間が8時間を超えないようにしましょう。
- 疲労が蓄積しないよう定期的に休憩を取るようにしましょう。
- まだまだ寒い日があります。朝夕の気温の低い時間帯をはずして作業をしましょう。

「心にゆとり」を持って、“今日も1日無事かえる”を合言葉に、毎日の農作業に取り組みましょう。

**その 4** . . . 期間中 夜用 (294字)

農家の皆様へ農作業中の事故防止についてお知らせします。

島根県では3月から5月までの3ヶ月間を「春の農作業安全運動月間」としています。

農繁期で忙しい時期ですが、ゆとりある作業計画を立てて農作業事故を起こさないよう気をつけましょう。

作業を始める前には必ず機械の点検を行い、作業途中の機械の修理・調整・給油は、必ずエンジンを止めて行いましょう。

作業を行う時は、周囲に人がいないことを絶えず確かめるなど、常に安全な農作業に心掛けることが大切です。特に、高齢者の方は、自らの心身機能の衰えを十分に意識して、農作業に取り組みましょう。

これらのことを守って、明日も事故のない安全な農作業を行いましょう。